気液二相流に対する安全弁のサイジング	B8227
溶射効率測定方法	H8403

2．改正された日本工業規格

建築用セメント防水剤の試験方法	A1404
パルプセメント板	A5414
鉄筋コンクリート用防せい剤	A6205
建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム	A9526
バルブ用語	B0100
耐食ステンレス鋼製締結用部品の機械的性質―第１部：ボルト，小ねじ及び植込みボルト	B1054―１
耐食ステンレス鋼製締結用部品の機械的性質―第２部：ナット	B1054―２
耐食ステンレス鋼製締結用部品の機械的性質―第３部：引張力を受けない止めねじ及び類似のねじ部品	B1054―３
耐食ステンレス鋼製締結用部品の機械的性質―第４部：タッピンねじ	B1054―４
ボールねじ	B1192
産業オートメーションシステム及びその統合―機械の数値制御―プログラムフォーマット及びアドレスワードの定義―第１部：位置決め，直進運動及び輪郭制御システム用データフォーマット	B6315―１
数値制御旋盤及びターニングセンター検査条件―第６部：工作精度検査	B6331―６
油圧―システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項	B8361
空気圧―システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項	B8370
配電用６ｋＶ油入変圧器	C4304
配電用６ｋＶモールド変圧器	C4306
アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の耐摩耗性試験方法―第１部：往復運動平面摩耗試験	H8682―１
アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の耐摩耗性試験方法―第２部：噴射摩耗試験	H8682―２
アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の耐摩耗性試験方法―第３部：砂落し摩耗試験	H8682―３
アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の封孔度試験方法―第１部：染料吸着試験	H8683―１
アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の封孔度試験方法―第２部：りん酸―クロム酸水溶液浸せき試験	H8683―２
アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の封孔度試験方法―第３部：アドミッタンス測定試験	H8683―３
プラスチック―ポリアミド―粘度数の求め方	K6933
高齢者・障害者配慮設計指針―視覚表示物―色光の年代別輝度コントラストの求め方	S0031

（内容省略）

備考　内容は、日本工業標準調査会ホームページ（http://www.jisc.go.jp）において閲覧に供する。また、経済産業省産業技術環境局基準認証政策課、各経済産業局及び沖縄総合事務局経済産業部においても閲覧に供する。

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成25年５月20日に下記の日本工業規格を廃止したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成25年５月20日

経済産業大臣　茂木　敏充

記

廃止された日本工業規格

歯車用語―幾何学的定義	B0102

標準仕様書（ＴＳ）の継続について

日本工業標準調査会の審議を経て、平成25年５月20日に下記の標準仕様書（ＴＳ）を継続した。

平成25年５月20日

経済産業大臣　茂木　敏充

記

１．ＴＳ名称及び番号

継続されたＴＳ名称及び番号

工作機械の環境適合設計ガイドライン	ＴＳ	B0023
工作機械―消費電力測定方法―第１部：マシニングセンタ	ＴＳ	B0024―１
工作機械―消費電力測定方法―第２部：数値制御旋盤及びターニングセンタ	ＴＳ	B0024―２
工作機械―消費電力測定方法―第３部：横軸角テーブル形平面研削盤	ＴＳ	B0024―３
工作機械―消費電力測定方法―第４部：円筒研削盤	ＴＳ	B0024―４

２．意見提出先

経済産業省産業技術環境局基準認証ユニット情報電子標準化推進室

（内容省略）

備考　内容は、日本工業標準調査会ホームページ（http://www.jisc.go.jp）において閲覧に供する。また、経済産業省産業技術環境局基準認証政策課においても閲覧に供する。

囲 係 篇 鑑

薬剤師試験委員の公告

第99回薬剤師国家試験の試験委員を次のとおり公告する。

平成25年５月20日

厚生労働大臣　田村　憲久

試験委員長	田野中浩一
副委員長	寺田　勝英
試験問題調整委員	伊藤　喬
〃	花島　邦彦

委員

赤羽根秀宜	秋本　義雄	朝海　怜
阿部　和穂	有森　和彦	石井伊都子
石毛久美子	出石　啓治	井関　健
伊藤　清美	井上　誠	内田　享弘
宇都口直樹	浦山　隆雄	大谷　壽一
小口　敏夫	尾関　哲也	小田　真稔
桂　敏也	上村　直樹	亀井　淳三
亀井美和子	川畑　篤史	木津　良一
久下　周佐	黒澤菜穂子	郡　修徳
後藤　伸之	小山　豊	近藤　剛弘
齋藤　直樹	佐々木　均	佐藤　隆
佐藤　雅彦	佐藤　美洋	清水　敏之
菅原　満	杉浦　隆之	洲崎　悦子
鈴木　茂生	鈴木　政雄	千堂　年昭
高野　幹久	高橋　秀依	高橋　寛
武田　泰生	田辺　光男	谷　佳津治
丹野　孝一	辻　勉	轟木堅一郎
永野　康己	中村　一基	西田　孝洋
原　俊太郎	檜垣　和孝	平藤　雅彦
福井　哲也	藤尾　慈	藤田　卓也
本間　浩	松田　勉	松永　民秀
松原　和夫	松山　賢治	真鍋　敬
眞野　成康	三木　知博	三澤　馨
三澤日出巳	宮内　正二	森田　邦彦
山崎　裕康	山下　直美	山田　安彦
山本康次郎	山本　千夏	山本　浩充
吉成　浩一		

平成25年度通訳案内士試験公示

通訳案内士法（昭和24年法律第210号）第８条の規定による平成25年度通訳案内士試験を次のとおり実施することとしたので、通訳案内士法施行規則（昭和24年運輸省令第27号）第２条の規定に基づき、公示する。

平成25年５月20日

観光庁長官　井手　憲文

１　試験科目

⑴　筆記試験

㋐　外国語（英語は記述式及びマークシート方式、英語以外は記述式）

英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、韓国語及びタイ語のうち、受験者の選択する一カ国語（ただし、今年度一つの外国語科目が免除となり、併せて他の外国語科目の受験を希望する場合、又は二つの外国語科目が免除となる場合は二カ国語の申請を可能とする。）

㋑　日本地理（マークシート方式）

㋒　日本歴史（マークシート方式）

㋓　産業、経済、政治及び文化に関する一般常識（マークシート方式）

⑵　口述試験

通訳案内の実務（筆記試験で選択した外国語による通訳案内の現場で必要とされるコミュニケーションを図るための実践的な能力。）

２　受験資格、試験期日、試験場所及び合格者の発表

⑴　筆記試験

受験資格　年令、性別、学歴、国籍その他の制限はない。

試験期日　平成25年８月25日（日）

㋐　外国語についての筆記試験：午前10時（日本時間。以下同じ。）から正午までの２時間

㋑　日本地理：午後２時から２時40分までの40分間